

都心オフィスビル利用状況観測調査 (御堂筋沿いビジネスエリア：2022年10月期)

2022年11月30日

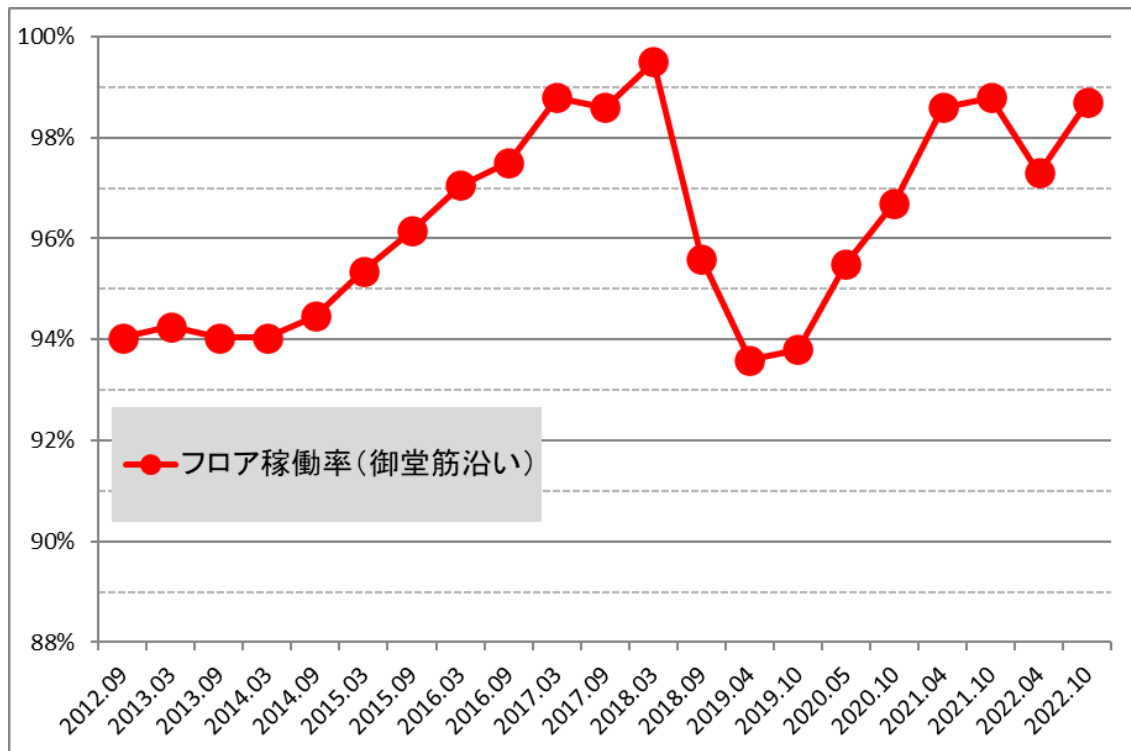
株式会社アークス不動産コンサルティング

■調査要旨

- 2022年10月期において、御堂筋沿いビジネスエリアのオフィスビルフロア稼働率は98.7%で、前回調査の2022年4月時点に比べ1.4%上昇した。
- 直近半年間については、主に、建替直前状態のビル1棟の取壊しに伴い、空室が消失したことでフロア稼働率は上昇した。それ以外の大きな動きはほぼみられない。

■調査結果：「御堂筋沿いビジネスエリア（※1参照）」に所在するオフィスビル（※2参照）のフロア稼働率（※3参照）を継続調査した結果は以下の通りである（【図1】参照）。

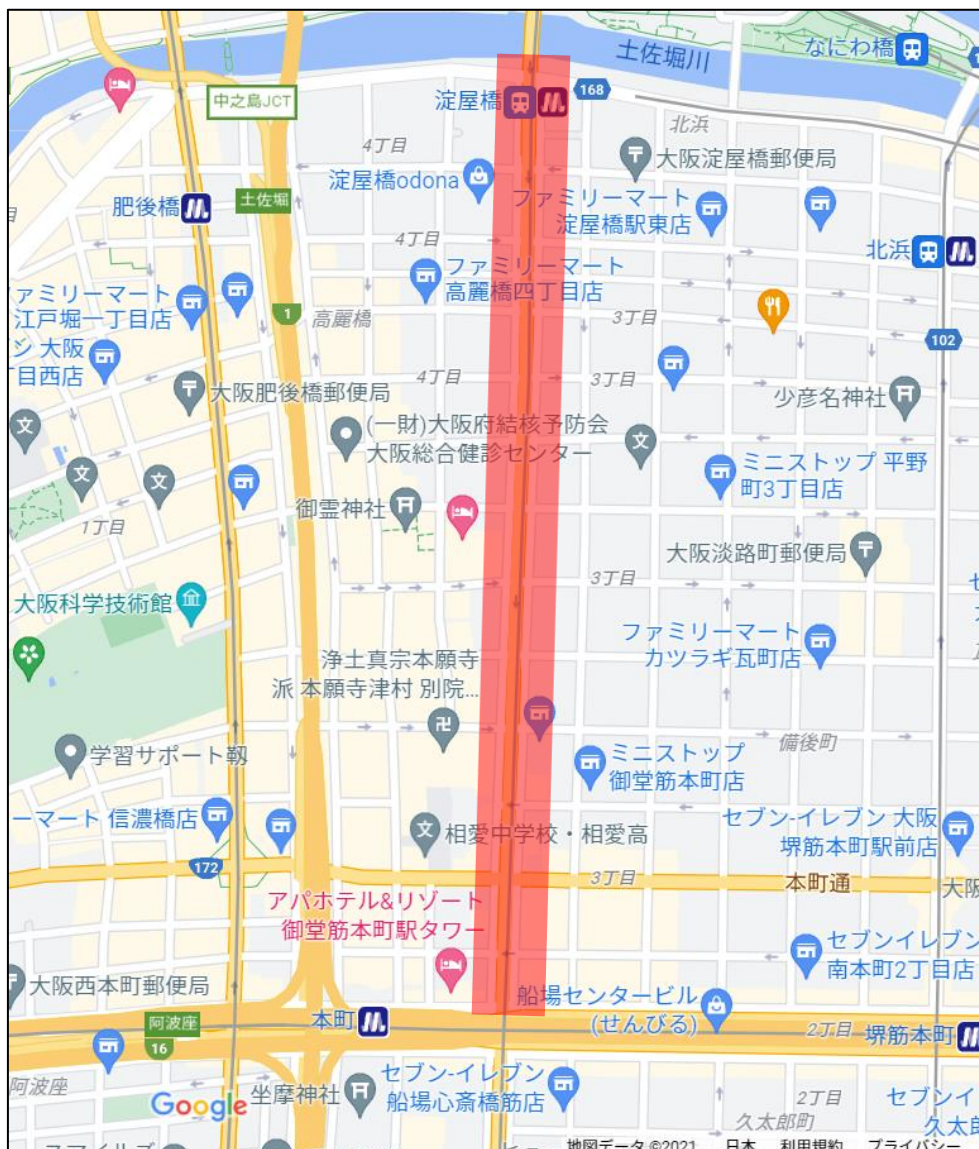
【図1】



	2012.09	2013.03	2013.09	2014.03	2014.09	2015.03	2015.09	2016.03	2016.09	2017.09	2018.03
フロア稼働率(御堂筋沿い)	94.0%	94.3%	94.0%	94.0%	94.5%	95.4%	96.2%	97.1%	97.5%	98.8%	98.6%
	2018.09	2019.04	2019.10	2020.05	2020.10	2021.04	2021.10	2022.04	2022.10		
フロア稼働率(御堂筋沿い)	95.6%	93.6%	93.8%	95.5%	96.7%	98.6%	98.8%	97.3%	98.7%		

NEWS RELEASE

■参考地図



■調査要領

当社が設定した「御堂筋沿いビジネスエリア（※1）」に所在する「オフィスビル（※2）」の稼働状況（「フロア稼働率（※3）」）について定点観測（※4）調査を行った。

（※1）御堂筋沿いビジネスエリア：■参考地図記載の御堂筋沿いの地区（赤色部分）

（※2）オフィスビル：①地上7階建以上、②主たる用途が事務所、③御堂筋に面しているという3条件を満たすビル（なお、賃貸、自社は問わない）。

（※3）フロア稼働率：1フロアを1単位とし、外観調査などにより入居事業者等が確認できれば稼働状態とみなす。なお、地下階、及び地上階のうち店舗専用フロアなどは調査対象外とする。

（※4）定点観測：2018年までは、各年3月下旬頃、9月下旬頃を、2019年からは各年4月下旬頃、10月下旬頃としている（2020年4月期については緊急事態宣言発令のため5月下旬頃とした）。

NEWS RELEASE

■問い合わせ

株式会社アークス不動産コンサルティング（大阪府中央区伏見町4-2-6）

E-mail info@arc-s.biz

TEL 06-6227-8555

株式会社アークス不動産コンサルティングのホームページは以下をご覧ください。

<https://www.arc-s.biz>

■本リリースについての注意事項

本リリースは、当社独自の調査要領に基づき、可能な限り綿密に調査を行っておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。したがって、本リリース内容に基づき何らかのご判断される際にはご自身の責任にて行ってください。

本リリース内容にかかわる一切の権利は当社にあります。転載・複製・配布等の場合には当社へ事前の承諾が必要です。

以 上